

# 小松工業高等学校の教育とPTA活動

石川県立小松工業高等学校 PTA会長 打田 圭 寛

## 1. 小松工業高校の概要

### (1) 沿革

#### ○昭和14年4月

- ・石川県立小松工業学校(機械科と電気科)と称し、開校

#### ○昭和23年4月

- ・学制改革により小松工業学校に小松商業学校を合併し、石川県立小松実業高等学校を設立

#### ○昭和24年4月

- ・石川県立小松高等学校、小松実業高等学校、小松農業高等学校を合併して総合制(普通課程・農業課程・工業課程・商業課程家庭課程)石川県立小松高等学校設置

#### ○昭和27年4月

- ・総合制小松高等学校を石川県立小松実業高等学校(農業課程・工業課程・商業課程・家庭課程)と石川県立小松高等学校に分離

#### ○昭和40年4月

- ・商業科廃止により、校名を石川県立小松工業高等学校と改称

#### ○昭和55年7月

- ・創立40周年記念式典挙行

#### ○平成2年10月

- ・創立50周年記念式典挙行

#### ○平成11年10月

- ・創立60周年記念式典挙行

#### ○平成21年10月

- ・創立70周年記念式典挙行

#### ○平成26年10月

- ・創立75周年記念式典挙行

#### ○令和元年10月

- ・創立80周年記念式典挙行

### (2) 校章の由来

本校は昭和14年に石川県立小松工業学校として創設され、学制改革などを経て昭和27年に新制小松実業高等学校として生まれ変わった。校章はその当時において、京都大学の伊藤一信助教授によって制作されたものである。ここには、生徒職員が互いに団結しつつ、農工商の3課程の特徴を十分に発揮しながら、バランスよく発展する願いが込められている。また、デザイ



校章

ンは小松の【小】や霊峰白山の形状にも通じ、未来永劫にわたり、本校の発展を願ったものである。

### (3) 設置学科

#### ○機械システム科(2クラス)

#### ○電気科(2クラス)

#### ○建設科(1クラス)

#### ○材料化学科(1クラス)

各学年6クラス、全校生徒571名

### (4) 本校の特色

校訓 『質実剛健』『自重自治』

#### ① 2学年より希望進路にあわせた科目選択

就職、進学など志望、適性に応じた指導

#### ② 各学科の充実した施設設備で工業技術の習得

学科の特徴を活かした技術の習得

#### ③ 全員加入で魅力ある部活動

29の部が毎日活発に活動

#### ④ 100%の就職内定率を誇る進路指導

就職希望80%、進学希望20%

#### ⑤ 社会で求められる学びの羅針盤を策定

生徒に必要な資質・能力を示した「小松工業ラーニングコンパス」を活用した教育

### (5) 学校生活

#### ○教科や授業

##### 【実習】

専用実習棟で専門の実習装置や機械等を使って実験実習を行い専門の知識や技術を学習

##### 【課題研究】

3年間で学んだ専門知識の総まとめとして生徒一人一人がテーマを決めて研究

##### 【外部講師による授業】

企業の技術者や大学教授等により専門の知識や技術を深める授業

##### 【工場・現場見学】

各学科で学ぶ専門知識を深めるため実際の工場や現場の見学

##### 【インターンシップ】

将来の進路選択や企業理解のため実際に企業へ行き就業体験

## 【デュアルシステム】

長期の就業体験により、知識・技術を高め、勤労観・職業観を身につける

### ○学校行事

ボランティア遠足、新体力テスト、球技大会、工場・現場見学、中学生体験学習、体育祭、工業祭進路指導講話、修学旅行、マラソン大会、課題研究発表会、スキー実習

### ○部活動

運動部18、文化部7、工業部4の計29部が活発に活動

## 2. 主なPTA活動

### (1) ボランティア遠足支援

春の遠足時に、学年ごとに目的地へ向かう往路でゴミ拾いを実施。可燃ごみや不燃ごみ、空き缶、ペットボトルを回収し、分別して市内のごみ処理施設へ運搬します。生徒と共に汗を流し、きれいな街づくりの一助となるよう活動しています。



ボランティア支援の様子

### (2) 会報「小松工業だより」発行

7月と2月の年2回発行しています。PTA広報委員が中心となり、新役員、新任教職員の紹介、学校生活、学校行事の様子、部活動の結果、進路実績、PTA支援事業の報告など多くの情報を発信しています。



### (3) 工業祭(文化祭) 模擬店出店

小松工業高校の文化祭である工業祭では、学年ごとに発表や模擬店を出店して、例年盛り上がる伝統行事です。PTAでは企画委員会と家庭教育委員会が連携

して、飲食物を販売しています。ここ数年はコロナ禍もあり十分な内容で実施できないこともありましたが、今年は充実した内容になるよう準備を進めています。売り上げは学校生徒会に寄付し、教育活動の充実に貢献しています。



模擬店出店の様子

### (4) 球技大会支援事業

2学期末に行われる、校内球技大会に、飲食物のふるまいを行っています。寒い中、各競技で奮闘した生徒に対して、温かい食べ物や飲料をふるまい、身も心も温まる活動を通して、PTA同士の親睦を深めると同時に生徒の様子を見守って支援しています。



振る舞いの様子

### (5) 研修会

企画委員会が中心となり、研修会を実施しています。本校生徒が就職する企業へ出向き、工業見学を通して、会社の概要、仕事内容、企業が求める人材などについて研修を深めたり、外部講師を招いての絵手紙教室において幅広い教養を身に付ける活動を行っております。

## 3. 最後に

本校では、様々な形で、PTA活動を展開しています。多くの保護者がPTA活動に参加することによって、子供たちの学校や部活動、家庭、地域での様子を情報交換できる場が生まれます。

また、PTAが学校行事へ参加することで、子供との共通の話題も生まれ、親子のコミュニケーションに活かされます。活力ある健全な生徒を育てるために、PTA会員相互の共通理解、互いに協力し合う活動をしています。PTA相互の親睦や交流を図り、皆が生き生きとした時間を共有できるように各事業に取り組んでいきたいと思っております。



役員のみなさん